

学生×地域の魅力探求プロジェクト「トビラ」受入団体 募集要綱

このプロジェクトは、新潟市内の大学等に通う学生が地域の魅力を知り、また帰ってきたくなるような人や場所との関係ができることを目的に、新潟市内の受入団体（5～7か所）それぞれに3カ月程度通ったり1週間程度滞在したりして実際に地域を体験し、冊子をつくるなどの魅力発信・探求を行うものです。新潟市内の地域団体・事業者にとっては、共感・応援してくれる若い仲間を増やしたり、発信など活動の充実につなげたりする機会にしてもらいたいと考えています。

◆プロジェクト実施期間

①3か月通い型の場合（県内学生対象）

2022年9月中旬～12月中旬の間の約3か月

※活動頻度は受け入れ団体と学生の都合で調整

②1週間滞在型の場合（県外学生対象）

2022年9月ごろのどこか3泊～1週間程度

※10月以降に報告・お披露目のためもう一度学生から来てもらう可能性あり

◆募集团体数

5～7団体

（①→5団体、②→2団体の予定）

◆3か月型の活動頻度（学生）

受入団体によるが、1～2週間に1日程度

※電話やメールのやりとりは含めない

※プロジェクトの段階・進捗に合わせることを前提とする

◆費用

受入団体としての参加費は無料。ただし各プロジェクト実施にかかる経費は主に受入団体が負担する。

※大学生は食費、交通費は自費

※運営側から各団体上限1万円を活動補助（主に成果物作成費）

◆学生メンバーについて

- ・1プロジェクトにつき3、4人の学生メンバーを受け入れる
- ・参加学生はイナカレッジ事務局がホームページへの掲載、マッチングイベントや個別説明会などの開催を通して募集する。(学校の授業やゼミなどではなく個人で応募する形)

◆受入団体の条件

- ・新潟市内の地域に拠点・活動があること
- ・地域の人との顔が分かり、地元の情報に詳しい人がこのプロジェクトに関わること
- ・受入団体の担当者がプロジェクト内容の決定・イナカレッジスタッフとのやりとり・学生が来た時の対応などに時間がとれること
- ・学生が2名以上の地域の人(その地域でしか出会えないような人)と関わりを持てること(なるべく多様な世代・立場の人)
- ・期間内に達成できるゴールやテーマを事前にある程度決めること
- ・特殊・高度な技術、専門性を必要としないプロジェクトであること
- ・危険な作業が伴わないこと
- ・1週間型の場合、滞在場所が確保できること。(宿泊施設である必要はありません。)
- ・新型コロナウイルス感染対策に協力しながら活動ができること。

◆イナカレッジ事務局と受入団体との役割分担

- ・イナカレッジ事務局が行う役割は以下のものである
 - (1)受入団体、学生メンバーの募集・面談・選考
 - (2)受入団体向けの研修・打ち合わせの実施
 - (3)プロジェクトを円滑に進めるためのプロジェクト設計・実施準備のサポート
 - (4)プロジェクト期間中、状況を把握し必要があれば受入団体及び学生メンバーをサポートしプロジェクトを推進する
 - (5)プロジェクト報告会の開催
 - (6)プロジェクト全体の発信
- ・受入団体が行う役割は以下のものである
 - (1)学生メンバーを受け入れるための企画の打ち合わせ参加
 - (2)学生メンバーとの顔合わせ、研修等の参加(オンラインの可能性あり)・活動スケジュールの調整
 - (3)プロジェクトに必要な地域の関係者・場所・備品等の調整・準備

◆受入団体申し込み締切

2022年6月11日

◆申し込み方法

イナカレッジホームページ内「受入団体募集」記事のフォームに送信、
または「受け入れ地域・団体名、担当者名、希望内容」をお書きの上 info@inacollege.jp
までメールしてください。

◆実施までのスケジュール

5月1日～6月11日 イナカレッジ事務局との打ち合わせを行う。(テーマややることの
すり合わせ)

↓

基本情報フォーマットを提出いただき、正式に受入団体を決定する。

↓

6月下旬に学生向け説明会（オンライン）を実施 ※受入団体の参加は必須ではない

↓

7月 イナカレッジスタッフが応募学生と面談し、メンバーを決定

↓

8月 オンライン等で各チーム顔合わせ

↓

9月以降 プロジェクト実施

※3か月通い型の場合は、1月下旬に全体報告会があります

※1週間型の場合は、10月以降に報告のためもう一度学生から来てもらう可能性あり

